

データ作成時の注意

- 線幅は下記数値を目安にしてください。
 - インクをのせる部分 0.1mm以上
 - インクがのらない部分(抜き部分) 0.3mm以上

※ 数値を満たしていない場合、インクがのらなかったり抜け部分がつぶれたりする可能性があります。
- フォント等を使用する際は、下記の【例1】、【例2】にご注意いただきデータ調整をしてください。

※ 文字は必ずアウトライン化してください。

例 1 インクはのるがつぶれる可能性あり



【黒部分】(インクをのせる部分)は 0.1mm以上 あり印刷可能ですが
【ピンク部分】(インクがのらない・抜け部分)が 0.3mm未満 のため
【ピンク部分】はつぶれる可能性があります。

- データはIllustratorのパスデータで入稿してください。
(画像データの場合は解像度350ppi以上の1色ベタ塗のデータでの入稿をお願いします)
- データはレイヤー名「デザイン」に作成してください。

例 2 インクがのらない可能性あり



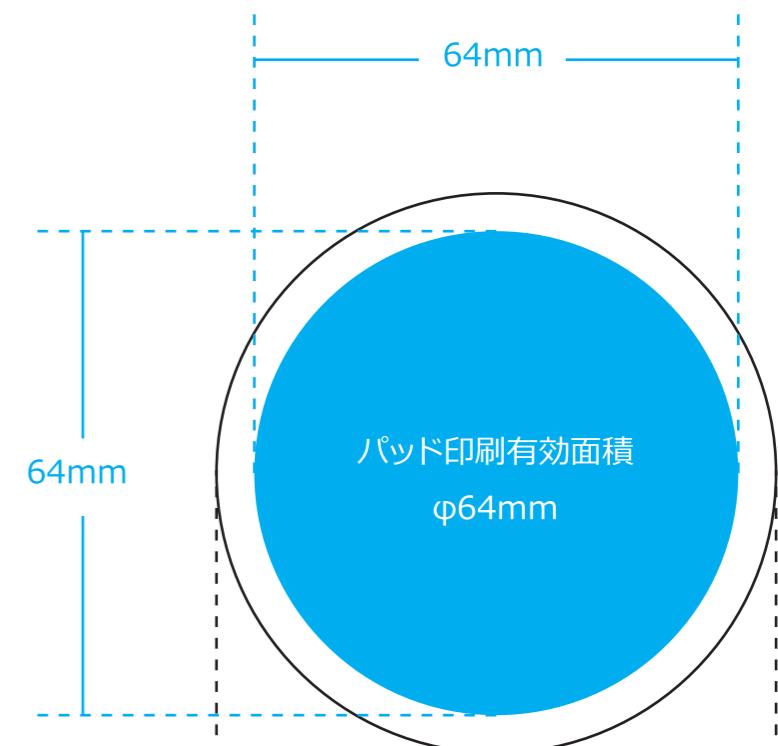
【黒部分】は 0.1mm以上 のため問題ありませんが
【ピンク部分】は0.1mm未満 のため
インクがのらない可能性があります。

の範囲にデザインを入れて下さい



→ 缶のR部分 (丸みのある部分) です

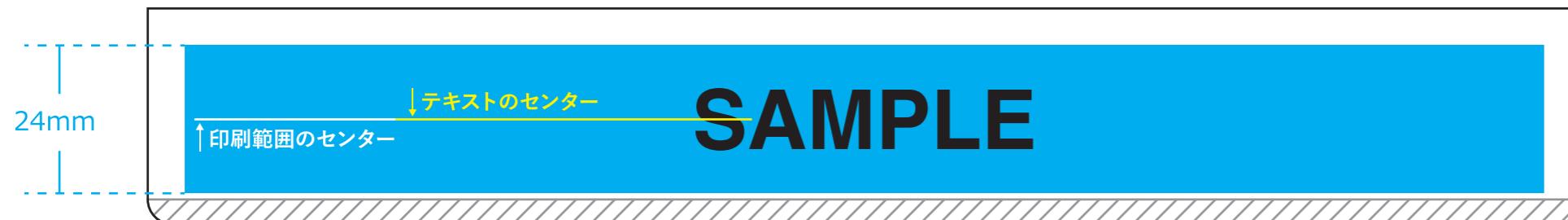
缶底に丸みがあるため、実際の印刷がデータより少し下に印刷されているように見えます。2ページ目を参考にデータ作成してください。



テキストを印刷した例

テキストのセンターを **印刷範囲のセンター** にあわせた場合

→ 印刷範団



胴のセンターより**少し下**に見えます

SAMPLE

テキストのセンターを **印刷範団のセンターから2mm上** にした場合

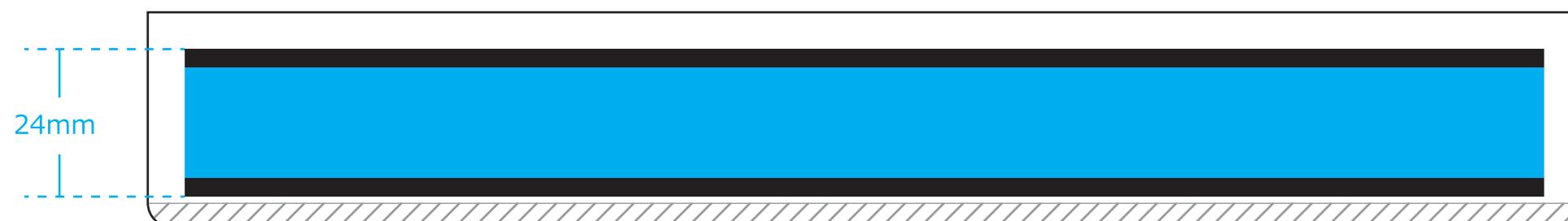


胴の**ほぼセンター**に見えます

SAMPLE

ラインを印刷した例

■上のライン: **印刷範囲の一番上** ■下のライン: **印刷範団の一番下**



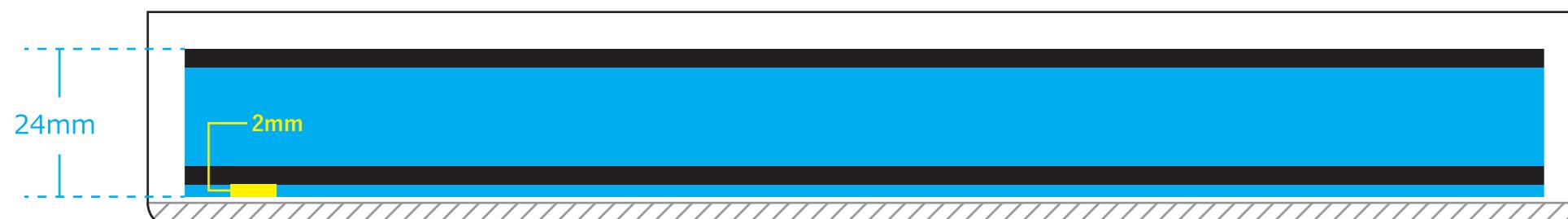
AよりBが**せまく**見えます



A

B

■上のライン: **印刷範団の一番上** ■下のライン: **印刷範団の一番下から2mm上**



AとBが**ほぼ同じ**に見えます



A

B

インク色

01-ホワイト		11-紺	
02-イエロー		12-シルバー	
03-グリーン		13-ゴールド	
04-スカイブルー		14-ブルーグレー	
05-レッド		15-アッシュブラウン	
06-ブラック		16-グレー	
07-ピンク		17-モスグリーン	
08-黄緑		18-ダークブラウン	
09-茶		19-クリーム	
10-紫			

缶の色

100SMB 黒	
100SMC 茶	
100SMG 緑	
100SMP 水色	
100SMR 赤	
100SMW 白	